



心ひとつに

美郷町立美郷中学校
令和6年11月15日
文責：校長



* 本校ホームページ→

生徒会役員選挙



8日に生徒会役員選挙の立会演説会と投票が行われました。立会演説会では、立候補者が、「意見を出しやすい環境づくり」「素早い対応」「意見集約の活性化」「あいさつ運動の推進」「行事カウントダウン掲示板の設置」「いじめ6箇条への意識向上」、SDG sを意識しての「リサイクル運動の推進」「節電・節水」などの公約を力強く訴えかけました。どの候補者からも美郷中学校をよりよくしていきたいという熱意が伝わってきました。校長からは、立候補者の勇気と行動力を讃えるとともに、ナポレオンの「リーダーとは希望を届ける人だ。」という言葉为例に挙げ、出された公約の全てが希望であり、その希望を実現するためには生徒一人一人の力が必要であることを話しました。

選挙の結果は次の通りです。

- ◇ 生徒会長 ○○○○(3年)
- ◇ 生徒会副会長 ○○○○(2年) ○○○○(2年) ○○○○(1年)

避難訓練



生徒が感想を發表しました。

11日に火災を想定した避難訓練を実施しました。火災発生時の対応や避難経路の確認が主なねらいでした。避難後に3人の

◆ ○○○○ (1年)

「おはしも」を守って、小学校の経験を生かして避難することができた。一人の時でも冷静に判断して避難できるようにしたい。

◆ ○○○○ (2年)

初めての避難経路だったが「おはしも」を守り、放送を聴いて冷静に避難することができた。いつどこで起こるか分からない災害に備えたい。

◆ ○○○○ (3年)

避難経路を確認することができたし、冷静に行動することができてよかった。万が一の時も訓練の経験を生かして安全に避難したい



SOSの出し方講座



13日、1年生を対象に、秋田大学教育文化学部の○○○○教授を講師にお迎えして、「SOSの出し方～思春期の上手な過ごし方～」をテーマにした集会を行いました。中学生は誰しもいろいろな不安や悩みを抱きやすい時期であり、世の人が「当たり前」と考えていることができないときに苦しみを感じる

こと、さらに相手よりも自分の悩みの方が大きいと思いがちであることなどの説明を受けました。みんながいろいろな見方をしているから面白いのであって、だからこそ、生き方や相手との付き合い方もいろいろな形があってよいということでした。また、各自が持っているリソース（資源・資源・能力・強み）に注目して、それをコンプリメント（賞賛・承認・応援・感謝・敬意・信頼）する体験活動も行いました。

辛いときには、誰かの助けが必要であり、だからこそ誰もが悩みや弱音を吐けるような学校やクラスにしていくことが大切であることを確認しました。